



森と海の自然科

宇治川周辺散策と抹茶体験の案内

12025.8.30

宇治川に初めて橋が架けられたのは、大化の革新の翌年、大化2年（646年）とされており、わが国の現存する橋の中で、最も古い歴史を誇ります。宇治は、当時の都の奈良と京都を結ぶ重要な場所でした。

宇治橋は、何度も戦乱や洪水・地震など、にみまわれながら、交通の要衝としてだけでなく、緑豊かな山なみを背に流れる宇治川の自然、周囲にたたずむ社寺や古跡とともに、歴史や文学の中で何度もその姿を表舞台に現します。また室町時代以降、宇治において重要な役割をはたしてきた茶業は、宇治茶の名声とともに繁栄しました。

（宇治市HPより）

今回はまず世界文化遺産の宇治上神社を参拝し、緩やかな坂道をのぼり大吉山へ。展望台から宇治川、宇治橋を一望した後、源氏物語の世界へタイムスリップ。宇治川の川べりで昼食。午後の抹茶体験で締めたいと思います。

< B グループ 秦 >

・日 時 2025年 9月 25日(木) (少雨決行)

・集 合 10時00分 京阪電車・宇治線 宇治駅

(JR宇治駅からでは歩いて10分)

・持ち物 弁当 水筒 敷き物 雨具 双眼鏡

・行 程

10:00 京阪宇治駅 → 10:20 宇治上神社 10:30 → 10:50 大吉山展望台 11:00 → 11:20 源氏物語ミュージアム 11:50

→ 12:00 宇治川の川べり(昼食) 12:30 → 12:45 茶づな・お茶と宇治のまち交流館ミュージアム(13:00～抹茶体験)

14:30 解散。歩行3.5km

(雨天の場合は午前のコースを一部変更する予定です)

・費 用 源氏物語ミュージアム観覧料と「お茶と宇治のまち交流館ミュージアム」入場料は科で負担していただけます。抹茶体験料2,200円は個人負担でお願いします。当日集金させていただきます。

*天気予報で当日が荒天の場合は中止といたします。前日までに連絡させていただきます。



大吉山 展望台からの眺め



宇治川にかかる朝霧橋



源氏物語ミュージアム 宇治市HPより



抹茶体験

茶づな HPより